

2010年2月 ITU-R WP1A 会合報告書

- 【会合名称】 ITU-R WP1A 会合
 (スペクトラム管理技術、共用に関する作業部会)
- 【会期】 2010年2月1日(月)~2月10日(水)
- 【開催場所】 スイス ジュネーブ ITU 本部
- 【概要】

本会合は、今研究期間における第4回会合である。35ヶ国の主管庁と8のROA (Recognized Operating Agencies)、1のSIO (Scientific or Industrial Organizations)、7の地域または国際機関事務局より計135名が参加した。日本からは、田邊、岩元、奥村(総務省)、小坂、村上、杉浦、石上(NICT)、亀谷(国立天文台)、小川(ARIB)、嶋田(三菱電機)、高山(パワネットコム)、三浦(パナソニックモバイルコミュニケーションズ)、木佐貫(新日本無線)の13名が参加した。

日本、カナダ、米国、NABA、CBSなどからの寄与文書及び前回の議長報告と他グループからのリエゾン文書を含め合計43件の文書が入力され、25件の出力文書が作成された。出力文書の内訳は：暫定新勧告草案が1件、勧告改定案が2件、報告書改定案が1件、課題改定案が1件、リエゾン文書(リエゾンバック含む)が10件、作業文書が7件、その他が3件となっている。主なものは以下のとおり。

- ✓ 暫定新勧告草案：1A/TEMP/86
A PDNR on "Power line high data rate telecommunication systems"
- ✓ 勧告改定案：1A/TEMP/80, 85
Editorial modification of Recommendation ITU-R SM.1009-1
Draft modification of Recommendation ITU-R SM.329-10 - Unwanted emissions in the spurious domain
- ✓ 報告書改定案：1A/TEMP/78
Modification to Report ITU-R SM.2158
- ✓ 課題改定案：1A/TEMP/77
Draft Revision of Question ITU-R 221-1/1
- ✓ リエゾン文書：1A/TEMP/71, 73, 79, 81, 82, 84, 87, 88, 90, 93
Liaison statement to Working Parties 5C and 7B - Draft CPM text for WRC-12 Agenda item 1.6 - Resolution 955 (WRC-07)
Liaison statement to Working Parties 7C and 7D - WRC-12 Agenda item 1.6 - Resolution 950 (Rev. WRC-07)
Liaison statement to Working Parties 5A and 5D - Antenna-to-Antenna interference of two systems in the land mobile service
Liaison statement to Working Party 5B - Progress of work in the Working Party 5B Rapporteur Group on unwanted emissions of radar
Liaison statement to Working Party 5C (copy to Working Party 5A for information) - Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.1191 - Bandwidths and unwanted emissions of digital fixed service systems
Liaison statement to Study Group 3 - Question ITU-R 230-1/3 on "Prediction methods and models applicable to power line telecommunications systems"
Liaison statement to ITU-T SG 15 & CISPR on PLT
Liaison statement to the relevant Working Parties of Study Groups 4, 5, 6 and 7 (copy to ITU-T Study Group 15 for information) - Further work on power line telecommunications
Liaison statement to Working Parties 1B, 3K, 4A, 5A, 5D, 6A and 7C
Liaison statement to ITU-T SG 15 on power grid

会議では、3つのWorking Group (WG)等が設置され、下記の担当事項の審議が行なわれた。会議の構成は表-1のとおりである。

表-1 会議の構成と各グループの担当事項

Working Party 1A 議長：Mr. X. Zhou（中国）
Working Group 1A-1 議長：Mr. R. Liebler（ドイツ） 担当：PLTシステム
Working Group 1A-2 議長：Ms. J. Sider（カナダ） 担当：WRC-12議題1.22, 8.1.1-Issue A及びSRD関連
Working Group 1A-3 議長：Mr. Y. Ollivier（フランス） 担当：WRC-12議題1.6関連及び勧告改定関連

次回のWP1A会合は2010年6月21日（月）～28日（月）の日程でスイス（ジュネーブ）にて開催される予定である。引き続き、WRC議題について、CPMテキスト完成に向けた作業が行われるとともに、PLTについては、新勧告草案の策定に向けた作業が実施される予定。

各事項の審議結果

1. WORKING GROUP 1A-1 : 電力線搬送通信(PLT) (議長:MR. R. LIEBLER (ドイツ))	4
1.1. 電力線搬送通信(PLT)システム	4
2. WORKING GROUP 1A-2 : WRC-12 議題 1.22, 8.1.1-ISSUE A (議長:MS. J. SIDER (カナダ))	6
2.1. ショートレンジ・デバイス (SRD) WRC-12 議題 1.22	6
2.2. ISM 機器からの放射に関する研究 (WRC-12 議題 8.1.1 ISSUE A、決議 63 関連)	7
3. WRC-12 議題 1.6 関連及び勧告改定関連 (議長:MR. Y. OLLIVIER (フランス))	8
3.1. 275GHz から 3000GHz の周波数利用 (WRC-12 議題 1.6、決議 950 関連)	8
3.2. 3000GHz 超の周波数及び自由空間光リンク (WRC-12 議題 1.6、WRC-07 決議 955 関連)	8
3.3. ITU-R 勧告 SM.329-10 (スプリアス領域における不要輻射) の改定	8
3.4. ITU-R 勧告 SM.1541-2 の ANNEX5 (OoB 領域放射制限—宇宙業務) の改定	8
3.5. ITU-R 勧告 SM.1541-2 の ANNEX8 (OoB 領域放射制限—一次レーダー) の改定	8
3.6. デジタル固定業務システムの帯域幅及び不要発射 (ITU-R 勧告 F.1191 の暫定改定案) ...	9
3.7. POWER TRANSMISSION VIA RADIO FREQUENCY BEAM に関する暫定新報告書案に向けた作業文書(QUESTION ITU-R 210-2/1)	9
3.8. ITU-R RECOMMENDATIONS BROUGHT TO THE ATTENTION OF SG1	9
3.9. WP1A にアサインされているその他 ITU-R 勧告及び報告書の見直し	10
3.10. ITU-R SG5 から ITU-T SG5 へのリエゾン文書 (情報として ITU-R SG1 ヘコピー) — 陸上移動業務における二つのシステムのアンテナ間の影響	10
4. その他	10
4.1. 2010 年 6 月の WP1A 会合における目標	10

1. Working Group 1A-1 : 電力線搬送通信(PLT) (議長:Mr. R. Liebler (ドイツ))

1.1. 電力線搬送通信(PLT)システム

入力文書 : 1A/167(NABA), 178(CBS), 187(Brazil), 207(WP1A 議長報告 Annex1,2) , 210(BR/SGD), 214(WP5C), 216(WP6A), 217(WP5B), 223(USA),226 (NABA) , 228(BBC), 229(CBS), 230(CBS), 231(USA), 232(USA), 242(Japan), 243(Japan), 244(Japan), 245(Japan), 246(USA), 249(BBC), 1/86(WP6A), 89(SG5), 90(SG5)

出力文書 : 1A/TEMP/76, 77, 78, 83, 84, 86, 87, 88, 92, 93, 94

主要結果

今回の WG1A-1 会合では、前回会合（昨年 9 月）に承認された無線通信や放送システムに対する電力線搬送通信（PLT）システムの影響に関する新レポート(SM.2158)の修正、および暫定新勧告草案 (Working Document toward A Preliminary Draft New Recommendation, PDNR)の作成について、更に、新たな議論として 80MHz 以上の周波数における PLT システムの扱い、および Power Grid Management について 24 件の文書が入力され審議が行われた。

WG1A-1 においては、以下の 3 つの Drafting Group (DG) が編成され各事項について審議された。

DG1:(議長 : 嶋田 (日本)) SM.2158 A2.4 章 (Skywave)、A2.5 章 (聴感評価)

審議文書 : 1A/243, 244

DG2:(議長 : Einolf (NABA)) PDNR

審議文書 : 1A/207 An.1, 167, 178, 187, 228, 230, 242, 249

DG3:(議長 : Krauss (USA)) Power Grid Management

審議文書 : 1A/231, 232, 246, WP5Aへのドラフトリエゾン

1.1.1 新レポート (SM.2158) の修正

前回の SG1 で承認された研究レポートについては、下記の入力文書に基づき、修正提案について審議された。

1 A/243 (A2.4.3 電離層反射による影響の計算結果を修正する提案(日本))

DG1 にて審議を行った結果、計算条件が最悪条件であると言い切れないという理由により A2.4 章の Introduction に計算結果は計算条件によるという一文を加えることとなった。

1 A/244 (A2.5 章 聴感評価結果の修正(日本))

試験結果が Reproducible でない、試験条件が最悪条件でない、試験に使用したレシーバが 1 種類だけであり試験サンプル数が少ないなどの理由で、A2.5 章は修正しないこととなった。

1A/245 (2 章 PLT システムからの放射漏洩特性の修正(日本))

改訂履歴がなく変更点がわからないという理由で次回会合にて変更点を明確にした上で再度審議することとなった。

1.1.2 暫定新勧告草案 PDNR

新勧告作成にあたり、まず、勧告作成の是非、各国の規制を含めることの是非について議論を行い、日本提案に対して米国、韓国が同調し、PDNR は各国の規制を含める形で作成

することで合意された。更に、文書 1A/207 An.1 をベースに DG2 で詳細審議を行い、放送業務の保護基準（Total Noise Floor の増加を 0.5dB 以下とする）に対して、日本は同意することは困難である旨主張し、立場を保留した。最終的に Working Document をはずして PDNR として議長レポートに添付し、次回会合で継続審議することとなった。また、今後この文書を ITU-R SM.[PLT]と呼ぶこととなった。

1.1.3 80MHz 以上の周波数における PLT システムの扱い

ITU-T SG15 が作成した 80MHz 以上 200MHz 以下の周波数において最大出力-50 dBm/Hz の PSD を含む ITU-T 勧告 G.9960 に関して、既存無線業務の影響など ITU-R 側の懸念事項を議論するため、ITU-T との連携を含めた今後の作業方法について審議が行われ、以下の内容で SG4,5,6,7 の関連 WP（ITU-T SG15 へのコピーを含む）ヘリエゾン文書 (1A/TEMP/88)を送付することとなった。

- ① 新勧告草案 ITU-R SM.[PLT]は 2010 年 6 月会合で意見を受け付け、審議を終了し、9 月の SG1 会合で勧告化を目指すこと。
- ② Question221-1/1 について、80MHz 以上の周波数も検討範囲に含むこと。
- ③ 80MHz 以上の周波数については 2011 年中に作業を終了し新たな勧告 and/or レポート作成を目指すこと。
- ④ ITU-T SG15 と関連する ITU-R SG とラポータグループを設置すること。

ただし、日本は 80MHz 以上については全く検討が進んでおらず判断する情報がないことから、勧告およびレポートは 80MHz 以下と 80MHz 以上で分けて作業することを提案し、合意された。

1.1.4 Power Grid Management

米国より PLT の重要なアプリケーションの一つとして新たにパワーグリッドマネジメントについて新課題を設定して研究を行うべきとの提案がなされ、米国、カナダ、ドイツおよび日本が支持したため次回会合にて具体的に審議することとなった。

なお、新課題案に向けた作業文書(1A/TEMP/92)と、ITU-T SG15 への新課題案の検討を始めた旨のリエゾン文書(1A/TEMP/93)が作成された。

2. Working Group 1A-2: WRC-12 議題 1.22, 8.1.1-Issue A (議長:Ms. J. Sider (カナダ))

WG1A-2 は、WRC 議題 1.22 の CPM Text 案に向けた作業および議題 8.1.1 (Issue A)に関する報告書に向けた作業を中心に、本会期中に計 8 回の会合を開催し、検討が行われた。

AD Hoc 的な作業としては、WRC 議題 1.22 の CPM Text 案における、UWB に関する記述を検討するために、DG-UWB (議長は WG 議長が兼務) を設置し、検討を行った。この DG での検討結果を基に WG での UWB の記述に関する検討が行われた。

2.1. ショートレンジ・デバイス (SRD) WRC-12 議題1.22

入力文書：1A/207 (議長報告 Annexes 3, 4 and 5), 208(WP 7C), 209(WP 5D), 213(WP 5A), 215(WP 6A), 224(WBU), 225(NABA), 227(CPM-11 議長), 235(韓国), 237(カナダ), 238(カナダ), 240(オランダ), 241(AsiaSat), 248(シリア)

出力文書：1A/TEMP/89, 90, 91, 95

主要結果

2.1.1 WRC-12 議題 1.22 の CPM Text

WRC-12 議題 1.22 の CPM Text 案 (1A/TEMP/89) について、前回会合までに提案されていた選択可能な 3 つの "Methods" に対して、今回新たに、RR に SRD の定義や規定条項を盛り込むことを考慮した "Method D" が 241(AsiaSat) により提案され、これが含まれる形で CPM Text 案が改訂された。また、本議題に関連して、継続的に情報交換を行っている他の関連 WP から、各 WP が所掌とするシステムの保護基準に関する勧告 / 報告書等についての情報提供があり、内容を確認しつつ、作業文書に取り込んだ。また、特に 224(WBU), 225(NABA) については、WP6A の 1A/215 における放送業務の保護の観点からコメントをサポートする内容となっている。なお、235(韓国), 237(カナダ), 241(AsiaSat), 248(シリア) などにおいては、現状検討されている SRD に求められる放射マスク、SRD の除外周波数帯及び協調周波数帯等の検討の考察等についての記述追記が提案されている。今回、Telenor や AsiaSat 及びシリアなどから、「SRD の輻射による影響については UWB も含めて検討 / 規定を行うべき」との主張があったが、スイス、韓国、日本などは、「UWB は本議題に含むべきで無い」として、大きな議論となった。この議論に関して、「ここで扱う SRD の定義を明確にする必要がある」との見解で一致し、その SRD の定義についても議論を行ったが結局決着を見ず、次回の会合で引き続き議論することとなった。本文書の作業に関しては、次回会合にて完成 / 終了することが求められているため、今回議論の決着が先送りされ暫定記述として [] 付にされている内容を中心に次回会合で検討が行われる。

2.1.2 WRC-12 議題 1.22 の作業進展のための文書

WRC-12 議題 1.22 の作業進展のための文書(1A/TEMP/95)は、1A/238 (カナダ)、1A/240(オランダ)の寄与文書をベースに検討が行われた。

カナダからの寄与文書(1A/238)は、自国における SRD による干渉問題の事例研究分析の一例を挙げ、これを回避するためには、SRD の協調周波数における運用が必要であることを主張。しかしながら、日本からは一例として挙げられている事例研究分析の測定条件等の情報が不足しており、読者に誤解を招くこと、また、イタリアなどからは、事例として挙げられている干渉源が DECT 方式のコードレス電話であるが、当概方式は欧州では、移動通信業務であり、SRD の干渉源として挙げるのは適当ではないとして、掲載への反対があった。このためカナダは、当概寄与文書の提案を取り下げた。結局、今回の作業進捗としては、オ

ランダから情報提供のあった、欧州における共用検討報告書の情報について追記した程度の小さな変更のみであった。本文書については計画上、次回会合にて文書の完成 / 作業の終了となる予定としているが、この文書の位置付けとしては CPM Text 文書検討のための予備作業をまとめるものであり、厳格な完成度が求められるものではない。

2.1.3 WRC-12 議題 1.22 のリエゾン文書

WRC-12 議題 1.22 のリエゾン文書(1A/TEMP/90)は WP1B, 3K, 4A, 5A, 5D, 6A, 7C からの情報提供への謝辞と、今回の会合における本議題に関する CPM Text に向けた作業文書の作業進捗を情報として提供し、また次回会合にて本作業を完成させるため、上述関連 WP からの更なる寄与を要請している。

2.1.4 WRC-12 議題 1.22 の作業計画

WRC-12 議題 1.22 の作業計画に、WRC-12 議題 1.22 の CPM Text に向けた作業文書及び WRC-12 議題 1.22 の作業進展のための文書の本会合での進捗状況、並びに次回 6 月会合にてこれら文書を完成させることの旨を反映し、改定を行った。(1A/TEMP/91)

2.2. ISM機器からの放射に関する研究 (WRC-12議題8.1.1 Issue A、決議 63関連)

入力文書：1A/207(議長報告 Annex 6), 1A/227 (CPM-11 議長) , 233r1 (韓国)

出力文書：1A/TEMP/74, 75

主要結果

前回会合までの「Issue A of WRC-12 議題 8.1.1-決議 63 (Rev. WRC-07) : 無線業務への ISM 機器からの放射の影響」に関する暫定新報告書案に向けた作業文書 1A/207(議長報告 Annex6)を基に、韓国から保護規定の部分について、CISPR 規格を参照した追記の提案 (1A/233r1)があり、これを情報として含める形にて作業文書が作成された。(1A/TEMP/75)

また、併せて、当該決議 63 に関する ITU-R 局長報告書の記述文章に向けた作業文書が作成された。(1A/TEMP/74)

3. WRC-12 議題 1.6 関連及び勧告改定関連 (議長:Mr. Y. Ollivier (フランス))

3.1. 275GHzから3000GHzの周波数利用(WRC-12議題1.6、決議950関連)

入力文書：1A/207(議長報告 Annex 7, 9), 1A/221(ドイツ、フランス、オランダ),
1A/227(CPM-11 議長)

出力文書：1A/TEMP/73

主要結果

ドラフト CPM テキストの変更はなく(1A/207(Annex 7))、WP7C 及び 7D に対して内容の確認を求めるリエゾン文書が作成された(1A/TEMP/73)。

3.2. 3000GHz超の周波数及び自由空間光リンク (WRC-12議題1.6、WRC-07決議955関連)

入力文書：1A/207(議長報告 Annex 8, 9), 1A/222(アメリカ), 1A/227(CPM-11 議長),
1A/239(ロシア), 1A/247(シリア)

出力文書：1A/TEMP/71, 72(Rev.1)

主要結果

入力文書について検討が行われ、シリアより提案のあったメソッド A~C が、新たに CPM テキストのメソッド B~D として追加され文書が出力された(1A/TEMP/ 72(Rev.1))。また、WP5C 及び 7B に対して内容の確認をリエゾン文書が作成された(1A/TEMP/ 71)。なお、今回追加されたメソッド B~D の Advantages 及び Disadvantages の検討は次回会合にて行うこととされた。

3.3. ITU-R勧告SM.329-10 (スプリアス領域における不要輻射) の改定

入力文書：1A/207(議長報告 Annex 10), 1A/236(カナダ)

出力文書：1A/TEMP/85

主要結果

前回会合において IARU より提案された修正案(1A/156)は、ITU-R 勧告 SM.1539 の将来の改定に含めることとなった。ITU-R 勧告 SM.329-10 の表 6 の改定については承認され、2010 年 9 月の SG1 に送付されることとなった(1A/TEMP/ 71)。他の修正提案については、すべての SG に関連する事項であるため、長い期間での検討が必要とのことで一致した。

3.4. ITU-R勧告SM.1541-2のAnnex5 (OoB領域放射制限一宇宙業務) の改定

入力文書：1A/207(議長報告 Annex 11)

出力文書：1A/252(議長報告 Annex 14)

主要結果

本改定については、ITU-R 勧告 SM.1541-2 Annex8 に関する WP5B のラポーターグループの結果がでるまで、WP1A 議長報告に現案を記載することとなっているため、特段の審議は行われず、内容に変更はなかった。

3.5. ITU-R勧告SM.1541-2のAnnex8 (OoB領域放射制限一一次レーダー) の改定

入力文書：1A/212(WP5B), 1A/220(Rev.1)(日本)

出力文書：1A/TEMP/81

主要結果

WG1A-3 第 1 回会合において、本件の審議に当たり、アメリカより「この件は WP5B に再度戻すべき」との意見が出されたが、イギリス及び日本より「①WP5B で日本の主張 (-40dB/decade) が拒絶されたので 1A/220(Rev.1)が WP1A に入力された事 ②WP1A で何らかの進展が見られる結論を今回出すべきである事」等のコメントを行ったところ、アメリカは引き下がった。また、フランスは日本をサポートであったが、ドイツからは特に発言がなかった。WP1A Plenary に提示できる今後の方策案を Drafting Group (DG)で作成することが決定し、DG セッション（議長：Adil Abbas 氏（イギリス））が開催された。

DG セッションでは出席国（イギリス、アメリカ、フランス、カナダ、日本）による議論の結果、次の事項が合意された。

- ✓ WP1A は、日本の寄与文書 1A/220(Rev.1)に示される提案が、WP5B リエゾン文書 1A/212 に示される内容よりスペクトラム効率の視点で優位性があると認められる。
- ✓ よって、SM.1541 の改定をより具体性のある議論に持ち込む為に本年 5 月の WP5B 及び 6 月の WP1A に対して、これまでに WP5B(RG)が作成した SM.1541 Annex8 改定案に日本提案を加味した改定案を日本が入力することとする。WP5B 及び WP1A に入力する理由は「WP5B においてレーダースペシャリストによる確認作業を実施する為」と「WP5B が改定案を拒絶した場合に WP1A が SG1 に判断を求める機会を残す為」である。

上記 DG セッションで合意された内容に基づく WP5B へのリエゾンバック文書案 (1A/TEMP/81)が作成され、Plenary において承認された。

今後の予定と日本の課題

WP1A が日本に対して「ITU-R 勧告 SM.1541-2 Annex8 の改定案」入力を Invite した事になっているため、次回会合（WP5B 及び WP1A）に向けた改定案作成については、迅速かつ慎重な検討が重要である。

3.6. デジタル固定業務システムの帯域幅及び不要発射（ITU-R 勧告 F.1191 の暫定改定案）

入力文書：1A/218(WP5C)

出力文書：1A/TEMP/82

主要結果

ITU-R 勧告 F.1191 の暫定改定案に関する WP5C からのリエゾン文書に対して、WP1A として支持する旨のリエゾンバック文書が作成された(1A/TEMP/82)。

3.7. Power transmission via radio frequency beamに関する暫定新報告書案に向けた作業文書(Question ITU-R 210-2/1)

入力文書：1A/207(議長報告 Annex 12)

出力文書：なし

主要結果

今会合への入力文書がなかったため、次回会合までに寄与文書の入力が必要との議長コメントが、議長報告に記載された。

3.8. ITU-R Recommendations brought to the attention of SG1

入力文書：1A/211(BR/SGD), 1A/219(BR/SGD)

出力文書：なし

主要結果

入力された文書は、情報提供を行っている文書であるため、議長より内容の紹介が実施され、

各国より特段のコメントは出されなかった。

3.9. WP1Aにアサインされているその他ITU-R勧告及び報告書の見直し

入力文書：1A/234(韓国)

出力文書：1A/252(議長報告 Annex 16)

主要結果

ITU-R 勧告 SM.328-11, 331-4, 332-4, 1541-2 の改定提案については、これら勧告の次回改定の際に検討されることとなった。

ITU-R 勧告 SM.851-1 の改定提案については支持され、次回会合においてさらなる寄書入力を各国に求めることとなった。

3.10. ITU-R SG5からITU-T SG5へのリエゾン文書（情報としてITU-R SG1へコピー）－ 陸上移動業務における二つのシステムのアンテナ間の影響

入力文書：1/89(ITU-R SG5)

出力文書：1A/TEMP/79

主要結果

ITU-R 勧告 SM.337-6 への注意を喚起するため、WP5A 及び WP5D へのリエゾン文書が作成された(1A/TEMP/79)。

4. その他

4.1. 2010年6月のWP1A会合における目標

- ✓ 暫定新勧告草案ITU-R [PLT] "Power line high data rate telecommunication systems"の更なる進展。
- ✓ ITU-R報告書SM.2158の更なる修正及び80MHz以上に関する報告書の作業開始。
- ✓ WRC-12議題1.22のドラフトCPMテキスト作成作業の終了。
- ✓ WRC-12議題8.1.1 Issue A(Resolution 63 (Rev.WRC-07))に関する暫定新報告書草案の改善。
- ✓ WRC-12議題8.1.1 Issue A(Resolution 63 (Rev.WRC-07)) のドラフトCPMテキスト作成作業の終了。
- ✓ WRC-12議題1.6(Resolution 950(Rev.WRC-07)) のドラフトCPMテキスト作成作業の終了。
- ✓ WRC-12議題1.6(Resolution 955(WRC-07)) のドラフトCPMテキスト作成作業の終了。
- ✓ ITU-R勧告SM.1541-2の暫定改定草案の検討。
- ✓ 課題ITU-R 210-2/1に関する暫定新報告書案に向けた作業文書の改善。
- ✓ WP1AにアサインされているITU-R勧告及び報告書の見直しの継続。

入力文書

文書 番号 (1A/##)	提出元	表題	
207	Chairman, WP 1A	Report on the third meeting of Working Party 1A (Geneva, 16-22 September 2009)	2009年9月16日～22日のWP1A会合の議長報告
208	WP7C	Reply liaison statement to Working Party 1A on WRC-12 Agenda item 1.22	WP1A に対するリエゾン文書 WRC-12 題 1.22
209	WP5D	Liaison statement to Working Party 1A (copy for information to Working Party 5A) on WRC-12 Agenda item 1.22	WP1A に対するリエゾン文書 WRC-12 議題 1.22
210	BR Study Group Department	ITU-R Study Group 3 Question to be brought to the attention of ITU-R Study Group 1	ITU-R SG1の留意を喚起するITU-R SG3課題
211	BR Study Group Department	ITU-R Study Group 5 Recommendation to be brought to the attention of Study Group 1	ITU-R SG1 へのSG5勧告の送付
212	WP5B	Liaison statement to Working Party 1A - Progress of work in the Working Party 5B Rapporteur Group on unwanted emissions of radar	WP1A へのリエゾン文書レーダーの不要発射に関するWP5B のラポーターグループの作業の進捗
213	WP5A	Liaison statement to Working Party 1A - WRC-12 Agenda item 1.22 and sensors network access systems (Q. 250/5)	WP1A へのリエゾン文書 WRC-12 議題 1.22 及びセンサーネットワークシステム (Q.250/5)
214	WP5C	Reply to a liaison statement from Working Party 1A - Further work on PLT	PLT の作業に関する W P 1A からのリエゾン文書に対する回答
215	WP6A	Liaison statement to Working Party 1A (copy to Working Party 4A) - WRC-12 Agenda item 1.22	WP1A に対するリエゾン (copy : WP4A) WRC-12 議題 1.22
216	WP6A	Liaison statement to Working Party 1A (copy to Working Parties 5A, 5B, 5C and 7D for information) - Report ITU-R SM.2158 - Impact of power line telecommunication systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz	W P 1A へのリエゾン文書 (copy : 情報として WP 5A, WP 5B, WP 5C , WP 7D) 報告書 ITU-R SM.2158 80MHz 未満の LF、MF、HF、および VHF バンドで運用する無線通信システムに対する電力線搬送通信システムの影響
217	WP5B	Liaison statement to Working Party 1A - Further work on Power Line Telecommunications	WP1A へのリエゾン文書電力線搬送通信設備に関する作業
218	WP5C	Liaison statement - Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.1191 - Bandwidths and unwanted emissions of digital fixed service systems	リエゾン文書 - ITU-R 勧告 F.1191 の暫定改訂案 - デジタル固定業務システムの帯域幅及び不要放射

文書 番号 (1A/##)	提出元	表題	
219	BR Study Group Department	ITU-R Study Group 5 Recommendation to be brought to the attention of Study Group 1	ITU-R SG1へのSG5勧告の送 付
220	Japan	Design objective of future radar systems on roll-off mask of out-of-band domain emission limits for primary radar specified in Annex 8 to Recommendation ITU-R SM.1541-2	ITU-R勧告SM.1541-2の第8付 属書で示される一次レーダー の帯域外領域の発射制限のロ ールオフマスクに関する将来 のレーダーシステムの設計目 標
221	France , Netherlands (Kingdom of the) , Germany (Federal Republic of)	Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6/1 (Resolution 950 (Rev.WRC-07)) on the use of the frequencies between 275 and 3 000 GHz	WRC-12議題 1.6/1(275-3000GHzの周波数 利用) のCPMテキスト案に向 けた作業文書
222	United States of America	Summary of technical studies considering free-space optical links	自由空間光通信に関する技術 検討の概要 (WRC-12議題1.6 関連)
223	United States of America	Draft modification of Section A.1.2.2 of Report SM.2158, Report on impact of power line telecommunication systems on radiocommunications systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz	報告書SM.2158 80MHz以下 のLF、MF、HF、およびVHF バンドで運用する無線通信シ ステムに対する電力線搬送通 信システムの影響のセクション A.1.2.2の変更案
224	World Broadcasting Unions - Technical Committe	Comments on the working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.2	WRC-12 議題1.22に関する 暫定CPMテキストの作業文書 に対するコメント
225	North American Broadcasters Association (NABA)	Comments on the working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22	WRC-12 議題 1.22 に関する 暫定 CPM テキストの作業文 書に対するコメント
226	North American Broadcasters Association (NABA)	Draft revision to Question ITU-R 221-1/1	課題ITU-R 221-1/1の改訂案
227	Chairman, CPM-11	Additional information for the preparation of the draft CPM Report to WRC-12	WRC-12に向けたドラフト CPMレポートの準備のための 追加情報
228	CBS, Inc.	Support for a Recommendation on power line high data rate telecommunication systems	高速電力線搬送通信設備に関 する勧告への支持

文書 番号 (1A/##)	提出元	表題	
229	CBS, Inc.	Revision to Report ITU-R SM.2158 - Impact of power line telecommunication systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz	ITU-R レポート SM.2158 の改訂 80MHz 以下の LF、MF、HF 及び VHF 帯における無線通信業務に対する PLT システムの影響
230	CBS, Inc.	Comments on answering Question ITU-R 221-1/1 - "Compatibility between radiocommunication systems and high data rate telecommunication systems using wired electrical power supply"	ITU-R 課題 211-1/1 に関するコメント 無線通信業務と高速電力線搬送通信設備との両立性
231	United States of America	Draft new Question: Data transmission technologies for support of power Grid management systems	新研究課題案: 電力グリッド管理システム(スマートグリッド)をサポートするためのデータ通信技術
232	United States of America	Draft modification of Report ITU-R SM.2158 - Report on impact of power line telecommunications systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz to add mention of Smart Grid technology as PLT application	報告書 ITU-R Sm.2158 の修正案 スマートグリッド技術の開発における PLT の役割に関する Annex を加えるため、80MHz 以下の LF、MF、HF、および VHF バンドで運用する無線通信システムに対する電力線搬送通信システムの影響に関する報告書
233	Korea (Republic of)	Additions to the preliminary draft new Report "Impact of ISM equipment on radiocommunication services"	新報告書「無線業務へのISM装置の影響」暫定案の追加
234	Korea (Republic of)	Comments to the ITU-R Recommendations and Reports assigned to ITU-R Working Party 1A	ITU-R WP1Aに割り当てられたITU-R勧告及び報告書へのコメント
235	Korea (Republic of)	Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22	議題1.22に関するCPMテキスト文書に対する作業文書
236	Canada	Comments on the proposed modifications to Recommendation ITU-R SM.329-10 - Unwanted emissions in the spurious domain	ITU-R勧告 SM.329-10 (スプリアス領域における 不要放射)の修正提案に関するコメント
237	Canada	Proposed revisions to the working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22	議題1.22に関するCPMテキストに向けた作業文書の修正提案
238	Canada	Proposed revisions to working document to advance work of WRC-12 Agenda item 1.22	WRC-12 議題1.22に関する作業文書への修正提案

文書 番号 (1A/##)	提出元	表題	
239	Russian Federation	Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6/2 (Resolution 955(WRC-07))	WRC-12 議題 1.6/2 (決議第 955 (WRC-07)) に関するドラフト CPM テキストへの作業文書 (WRC-12 議題 1.6、決議第 955 (WRC-07) 関連)
240	Netherlands (Kingdom of the)	Compatibility studies relevant to the work related to WRC-12 Agenda item 1.22	議題1.22の作業に関する整合性の検討
241	Asia Satellite Telecommunications Co. Ltd.	WRC-12 Agenda item 1.22 - Proposed revisions to the working document towards CPM text	議題1.22に関するCPMテキストに対する作業文書への修正提案
242	Japan	Comments on further work on the PDNR "Power line high data rate telecommunication systems"	暫定新勧告草案「高速電力線通信システム」に関する今後の作業に対する意見
243	Japan	Calculation of cumulative electric field strength of interference waves from PLT systems on shortwave band inosphere propagation	電力線通信システムからの短波帯の電離層伝搬における干渉波累積電界強度の計算
244	Japan	Proposed modifications to ITU-R Report SM.2158 - Experimental results of a subjective assessment test on HF broadcast reception interfered with by PLT	電力線通信システムによるHF放送への受信妨害に関する主観的評価実験 (報告書ITU-R SM.2158の修正提案)
245	Japan	Proposed modifications to Report ITU-R SM.2158-Impact of power line telecommunication systems	報告書ITU-R SM.2158 (電力線通信システムからの影響)の修正提案
246	United States of America	Working document toward a preliminary draft new Report on Smart Grid power management systems	電力グリッド管理システム(スマートグリッド)に関するレポート暫定案へ向けた作業文書
247	Syrian Arab Republic	Comments on the working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.6/2 (Resolution 955 (WRC-07))	WRC-12議題1.6/2 (決議第955 (WRC-07)) に関するドラフトCPMテキストへの作業文書に対するコメント (WRC-12議題1.6、決議第955 (WRC-07) 関連)
248	Syrian Arab Republic	Comments on the working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22	議題1.22に関するCPMテキストの作業文書に対するコメント
249	British Broadcasting Corporation(BBC)	Further work on the PDNR "Power line high data rate telecommunication systems"	PDNR広域電力搬送通信設備に関する作業

出力文書

文書 番号 (1A/TEM P/##)	表題	備考 (提出元)	
71 (5C/314, 7B/196)	Liaison statement to Working Parties 5C and 7B - Draft CPM text for WRC-12 Agenda item 1.6 - Resolution 955 (WRC-07)	WP5C, 7Bへのリエゾン文書 -WRC-12 議 題 1.6 決 議 955(WRC-07) ドラフトCPM テキスト-	WG1A-3
72 (Rev.1)	Working document towards draft CPM text on WRC-12 agenda item 1.6 - resolution 955 (WRC-07)	WRC-12 議 題 1.6 のドラフト CPMテキストに向けた作業文 書 - 決議955(WRC-07)	WG1A-3
73 (7C/158, 7D/145)	Liaison statement to Working Parties 7C and 7D - WRC-12 Agenda item 1.6 - Resolution 950 (Rev. WRC-07)	WP7C, 7Dへのリエゾン文書 - WRC-12議題1.6 -決議 950(Rev.WRC-07)	WG1A-3
74	Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 8.1.1 - Issue A (Resolution 63 (Rev.WRC-07))	WRC-12議題8.1.1のドラフト CPMテキストに向けた作業文 書 - 決議63(Rev.WRC-07)	WG1A-2
75	Working document towards a preliminary draft new Report in relation to WRC-12 Agenda item 8.1.1 - Issue A	WRC-12議題8.1.1-IssueAに関 する暫定新報告書案に向けた 作業文書	WG1A-2
76	Terms of reference for the Rapporteur Group on High Data Rate Power Line Telecommunication	PLTラポーターグループの所 掌事項	WG1A-1
77 (1/93)	Draft Revision of Question ITU-R 221-1/1	課題ITU-R 221-1/1の改定案	WG1A-1
78 (1/96)	Modification to Report ITU-R SM.2158	報告書ITU-R SM.2158の修正	WG1A-1
79 (5A/426, 5D/673)	Liaison statement to Working Parties 5A and 5D - Antenna-to-Antenna interference of two systems in the land mobile service	WP5A, 5Dへのリエゾン文書 - 陸上移動業務における二つ のシステムのアンテナ間の影 響	WG1A-3
80 (1/94)	Editorial modification of Recommendation ITU-R SM.1009-1	勧告ITU-R SM.1009-1のエデ ィトリアルな修正	WG1A-3
81 (5B/426)	Liaison statement to Working Party 5B - Progress of work in the Working Party 5B Rapporteur Group on unwanted emissions of radar	WP5Bへのリエゾン文書 - レーダー不要発射に関する WP5Bラポーターグループの 作業の進展	WG1A-3

文書 番号 (1A/TEM P/##)	表題	備考 (提出元)	
82 (5A/428, 5C/315)	Liaison statement to Working Party 5C (copy to Working Party 5A for information) - Preliminary draft revision of Recommendation ITU-R F.1191 - Bandwidths and unwanted emissions of digital fixed service systems	WP5Cへのリエゾン文書 -勧告ITU-R F.1191の暫定改定案-	WG1A-3
83	Working document towards a draft modification of Report ITU-R SM.2158	報告書ITU-R SM.2158の修正案に向けた作業文書	WG1A-1
84 (3/55)	Liaison statement to Study Group 3 - Question ITU-R 230-1/3 on "Prediction methods and models applicable to power line telecommunications systems"	SG3へのリエゾン文書 - 課題ITU-R 230-1/3	WG1A-1
85 (1/95)	Draft modification of Recommendation ITU-R SM.329-10 - Unwanted emissions in the spurious domain	勧告ITU-R SM.329-10の修正案 - スプリアス領域における不要発射	WG1A-3
86	A PDNR on "Power line high data rate telecommunication systems"	暫定新勧告草案"PLT"	WG1A-1
87	Liaison statement to ITU-T SG 15 & CISPR on PLT	PLTに関するITU-T SG15 & CISPRへのリエゾン文書	WG1A-1
88 (4/119, 5/199, 6/232, 7/87)	Liaison statement to the relevant Working Parties of Study Groups 4, 5, 6 and 7 (copy to ITU-T Study Group 15 for information) - Further work on power line telecommunications	SG4, 5, 6, 7の関連WPへのリエゾン文書 - PLTに関する更なる検討	WG1A-1
89	Working document towards draft CPM text on WRC-12 Agenda item 1.22	WRC-12議題1.22のドラフト CPMテキストに向けた作業文書	WG1A-2
90 (1B/211, 3K/91, 4A/301, 5A/425, 5D/672, 6A/298, 7C/156)	Liaison statement to Working Parties 1B, 3K, 4A, 5A, 5D, 6A and 7C	WP1B, 3K, 4A, 5A, 5D, 6A, 7Cへのリエゾン文書	WG1A-2

文書 番号 (1A/TEM P/##)	表題		備考 (提出元)
91	Updated work plan for studies required for WRC-12 Agenda item 1.22	WRC-12議題1.22に要求される研究のための作業計画のアップデート	WG1A-2
92	Working document towards a draft new Question on the <i>Impact on radio communications systems from wireless and wired data transmission technologies used for the support of power grid management systems</i>	新課題草案に向けた作業文書 パワーグリッドマネジメントシステムを使用した無線及び有線データ送信からの無線通信システムへの影響	WG1A-1
93	Liaison statement to ITU-T SG 15 on power grid	パワーグリッドに関するITU-T SG15へのリエゾン文書	WG1A-1
94	Report to Working Party 1A (power line telecommunication systems and related issues)	PLTに関連するWP1Aの(会合期間中)活動報告	WG1A-1
95	Working Document to advance work of WRC-12 Agenda item 1.22 – Emissions from short range devices	WRC-12議題1.22の作業進展のための作業文書 – ショートレンジデバイスからの発射	WG1A-2